

## 井原市公共交通会議（第4回） 会議内容

と き 平成23年1月28日（金）

10:00~12:00

ところ 井原市役所5階501.502会議室

### 1. 開 会

### 2. 協 議

#### 1) 井原市地域公共交通総合連携計画(素案)について

##### ・事務局説明

(委 員) 地域の意見交換会で出された意見が、計画のどの点に反映されているか、説明してもらいたい。

(事 務 局) 帰りの時間が合わない、わからないという意見があった。行く事ができる、通学できるという考えの中には、帰りの便もセットという考え方を含んでいる。具体的な施策としては、ダイヤの改善、乗り継ぎ改善で反映していきたい。現状を維持してほしいという意見があった。これは公共交通を維持するという考えで反映していきたい。

(委 員) どこに行きたいという意見はなかったか。

(事 務 局) 公共交通ということで、公約数的な形になってしまうが、合併によって井原に行く機会が増えたという意見があった。市内幹線ということで反映させている。

(委 員) 免許を持っていない高校生の動向について調査しているのか。学校のスクールバスを、委託を受け運行している。学校行事で変更がある場合など、学校側と連絡を密にしている。学校からみた利便性を考えておく必要がある。

(委 員) 構成の話になるが、基本方針の前に記述されている「本市公共交通を・・・」を「3-3 計画の基本方針」として記述した方が良い。「基本方針1~5」は「施策の方向性1~5」にした方が良い。どこで何をやるのかを、もう少し具体的に記述できないか。

(事 務 局) 計画を詳細に検討する際に加筆していきたい。

(会 長) 3-1で計画期間を示してはどうか。

#### 2) 連携計画策定に関する自己評価調書(案)について

##### ・事務局説明

特に意見なし

#### 3) 今後のスケジュールについて

##### ・事務局説明

(会 長) 住民との意見交換会で出席者には案内しているのか。

(事 務 局) 委員には事前に案内している。

#### 4) その他

(委 員) 高齢者の免許保有者が増加するとともに、核家族が多くなるだろうという説明があった。免許返納した時に、公共交通が重要になってくるというのは、おかしいのではないかという意見があった。

地域別に見ると、美星町で 8,200 円/人の補助とあったが、そのようなPRが不足しているのではないか。それを踏まえて値上げをお願いするというのが順序ではないか。

(会 長) P 6 で、市からの支援額の表現がアバウトなので、総額〇〇〇円で、1 人当たり〇〇円という表現にしてもらいたい。

P 15 のスパイラルアップ、P 17 のブラッシュアップを平易な日本語でお願いしたい。

(委 員) 市民に情報が伝わってないというのは致命的である。パブコメの前に今後厳しくなるので皆でがんばろうということを、市民に伝える方法を考えてもらいたい。

P 11 で計画の目標と基本方針のつながりが判りにくい。何のために基本方針があって、何につなげるのかを明確にしてもらいたい。

(会 長) 施策の体系ということになると思う。見直してもらいたい。

市民の意見をどう反映したか具体的に示してもらいたい。